

リスクマネジメント研修  
危険予知訓練（KYT）

⑤ベッドから車椅子への移乗

次のイラストを見て、下記の観点から話し合ってみましょう。

①どのような危険が考えられるか？

その絵を見て、どのような危険が考えられるか？なぜなのか？  
意見を出し合う。

②どうすればその危険をなくすことができるのか？

①で出された、考えられる危険に対して、どうすればその危険  
をなくすことができるのか、対策について意見を出し合う。

※様々な意見が出ること、自由な発想で考えることが大切です。



例えば次のようなことが考えられます。

これを正解とするのではなく、自由な発想でいろいろな意見が出ること、他者の意見を否定しないこと、皆で意見交換すること等を大切にしてください。

①どのような危険が考えられるか？

- ・ 車いすのアームサポート（ひじ掛け）に、利用者の右手がついているが、逆手になっていて腰を下ろした時に、ひねってしまう。
- ・ 車いすの手前のキャスター（前輪）の向きが斜めになっていて、ブレーキが甘かった場合に、車いす自体が、その向きに回転してしまう。
- ・ 介助者が車いすの後ろにいるが、利用者に対して適切な位置に立っていない。
- ・ 布団がベッド上で乱れており、利用者が布団の上に手をつくると滑ってしまう。

## ②どうしたらその危険を無くせるか？

- ・ 車いすにブレーキをかけるときはキャスターの位置を確認し、しっかりブレーキをかける
- ・ 車いすへの移乗の介護は、利用者に向かい合って行う。
- ・ 移乗の際、利用者の体幹、手の位置、足の位置など、正しい位置にあるか、不自然でないかを点検しながら行う。
- ・ ベットの布団は、常にきちんとベットからはみ出ないように折りたたんでおく。

## 【参考文献】

- 1) 古澤章良：福祉施設における危険予知訓練(KYT)かんたんガイド，  
P. 1～7，筒井書房，2010.
- 2) そのまま使える介護研修115の問題用紙，日総研出版，2013.

教材制作

目白大学 教授 荏原順子

お疲れさまでした。